

川崎市農政情報誌

～第10号～

発行 川崎市農業振興センター

〒213-0015

川崎市高津区梶ヶ谷2-1-7

電話 044-860-2462

FAX 044-860-2464



かわさきそだち

～『農』のあるライフスタイルをめざして～

川崎市では、市民の皆さんが「農」を知り「農」を体験する機会づくりや、生産者と消費者の交流を通じてかわさきの農業を育てていくことを目的として、様々な「農イベント」を開催しています。苗木・野菜苗などの販売や花・植木の品評会・即売会などが人気の「花と緑の市民フェア」、農業青年の案内で市内農園をめぐり収穫体験ができる「ファーマーズクラブ」、新鮮・安全・安心な市内産野菜を使った「かわさきそだち料理教室」、牛・豚・鶏などが集合し、動物と触れ合ったり、卵のつかみどりなどができる「畜産まつり」などを開催しています。イベントによっては事前申込みが必要なものもありますので、詳細は農業振興センターへお問い合わせください。



花と緑の市民フェア

ファーマーズクラブ農業体験

かわさきそだち料理教室

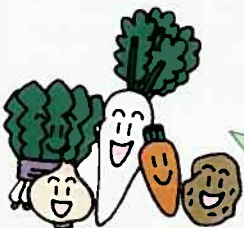
畜産まつり

園芸展覧会

市内産農産物直売

主な年間イベントスケジュール(予定)

- | | | | |
|----|---|------------------------------------|----------------|
| 5月 | 花と緑の市民フェア | 10月 | 第二回かわさきそだち料理教室 |
| 6月 | Buyかわさきフェスティバル
(市内産農産物直売)
ファーマーズクラブ | 11月 | 園芸展覧会 |
| 7月 | かわさきそだち料理教室 | 12月 | 第二回ファーマーズクラブ |
| 9月 | ナシ・ブドウ品評会
畜産まつり | メールマガジン(詳細P3)でも
イベント情報を発信しています! | |



(お問い合わせ先)

川崎市農業振興センター農業振興課 電話 044-860-2462 FAX 044-860-2464

ホームページアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/28/28nogyo/home/nogyo/kawasaki/nonogyo.htm>

(『かわさきの農業』で検索)

かわさき農業フォーラムを開催しました！



2月7日（水）に川崎市黒川青少年野外活動センターで「かわさき農業フォーラム」を開催しました。農業フォーラムは平成16年度から開催し、今年で6回目となります。

今回は、小学生とその保護者の方、農業者の方に御参加いただき、市内産農産物「かわさきそだち」の食べ比べ、大型農産物直売所「セレスモス」と黒川の農地の見学をした後、川崎の農業について意見交換をし、グループ発表をしていただきました。グループ発表は、社団法人JA総研の山本理事のコーディネートで、川崎市長、JAセレス川崎高桑組合長も参加して行われました。直売をとおした交流の提案や都市部の農地減少など、身近な話題から国の制度まで幅広い発表となり、消費者、生産者共に課題を共有することができました。

また、料理の食べ比べでは、「大人と子どもでは好きな料理が違った」など小学生による楽しい発表も聞けました。

農業フォーラムは今年度も開催する予定なので参加をお待ちしています。



各賞の受賞者

（敬称略）

●第59回関東東海花の展覧会

枝物 農林水産大臣賞 神奈川県花き園芸組合連合会長賞 小泉秀民（ハクモクレン）（宮前区馬絹）

枝物 神奈川県知事賞 東京園芸市場協同組合理事長賞 都倉光太郎（ハナモモ）（宮前区馬絹）

一般鉢物 農林水産省関東農政局長賞 サンシャインシティ代表取締役社長賞 田中 修（シクラメン）（中原区下小田中）

●花と緑のフェスティバル 第32回神奈川県花き展覧会

枝物 農林水産省生産局長賞 神奈川県農業協同組合中央会長賞 都倉光太郎（彼岸桜）（宮前区馬絹）

●施設野菜立毛共進会（前期） 市長賞 持田高弘（桃太郎ヨーク）（宮前区東有馬）

掲 示 板

農地法が改正されました！

平成21年6月24日、「農地法等の一部を改正する法律」が交付され、同年12月15日には「農地の利用に関する責務規定」を設けた改正農地法が施行となり、新たな農地制度がスタートしました。

主な改正点は次のとおりです。

○相続等により農地の権利を取得した場合、農業委員会への届け出が必要となりました。

改正農地法の施行日（12月15日）以降、相続等により農地の権利を取得された場合には、その農地が所在する農業委員会へ届け出が必要となりました。届出用紙は、農業委員会事務局に備え付けてあります。

○標準小作料制度が廃止されました。

従来は、農業委員会で「標準小作料」として賃貸料の額の目安をお知らせしていましたが、今回の改正でこの制度が廃止されました。今後は、実勢の賃借料の情報を提供いたします。

○農業生産法人以外の法人等が貸借等により農地を借りることができます。

農地を借りて耕作する場合、これまでは農作業に常時従事する個人または農業生産法人の要件を満たすことが必要でしたが、今回の改正により一定の条件の下で農業生産法人以外の法人なども農地を借りられるようになりました。なお、農地の所有権の取得は、今までどおり農作業に常時従事する個人と農業生産法人に限定されています。

○違反転用等に対する処分・罰則が強化されました。

許可を受けずに農地を転用した場合などの処分が強化され、罰金額が大幅に引き上げられました。

○農業委員会が遊休農地対策を実施します。

農業委員会は、毎年1回、農地の利用状況を調査し、遊休農地の把握に努め、農地（耕作地）への復元について指導・勧告を実施していくことになりました。

【問い合わせ先 川崎市農業委員会事務局 電話 860-2461】

農業振興センターからのお知らせ

メールマガジンで川崎の「農」情報をお届けします！

市民の皆さんが参加・体験できるイベント情報などをパソコンや携帯電話へお知らせしています。

登録はこちらから 空メールを送信して下さい。

○パソコン利用者向け

mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp

○携帯電話利用者向け

mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp

QRコード対応携帯電話からは右のバーコードリーダー機能で読み取ると、登録画面サイトにアクセスできます。「メールニュースかわさき」からメールが届いたら「ご利用上の注意」を必ずご覧の上登録してください。

水田農家の皆さんへ

「戸別所得補償モデル対策」 加入受付は6月30日（水）まで

平成22年4月から、米の戸別補償モデル対策事業（自給率向上事業、米のモデル事業）が始まりました。米の生産数量目標に従って米を生産・販売した方や、水田で麦・大豆等を生産・販売した方へ助成を行います。

- (1) 水田を有効活用し、麦・大豆・米粉用米・飼料用米などを生産・販売する場合、主食用米と同等の所得を確保できるよう、助成します。（自給率向上事業）
- (2) 米の生産数量目標の配分を受け、それに従って作付する主食用米の作付面積に応じて、「10アール当たり1万5千円」を交付します。（米のモデル事業）

交付金を受け取るためには、加入申請書、作付面積確認依頼書などの提出が必要になります。交付金は、国から農業者が指定した口座に直接支払われます。

川崎市内では、制度内容の説明会を下記の日程にて開催いたします。

- ◆ 第1回説明会 平成22年6月3日（木）午後2時～
JA セレサ川崎 本店 4階 404会議室
- ◆ 第2回説明会 平成22年6月7日（月）午後2時～
JA セレサ川崎 柿生支店 3階会議室

制度の詳細については、農林水産省ホームページにも掲載されておりますので参考にしてください。
ホームページアドレス http://www.maff.go.jp/j/seisaku/kobetu_hosyo/index.html

【問い合わせ先 農業技術支援センター 電話 945-0153】



今回は、高津区久末の森そめ代さんのお宅を訪問しました。森さんはご主人の安男さんと共にトマトやキュウリなどの野菜やゆずなどの果樹を栽培。そめ代さんは農作業の合間にトマトジャムや季節の果樹を使ったジャムなどの加工品を作っています。



形の崩れや傷などから出荷できないトマトをどうにかできないか、と思ったことがトマトジャムを作り始めたきっかけ。今の形になるまでは試行錯誤の連続だったそうです。トマトに砂糖とレモン果汁を加えて煮詰める行程はとても手間がかかりますが、無添加のジャムは好評で、まとめて注文が入ることも多いそうです。「忙しくて自分の時間がとれないことが悩み。だけど、お客さんからおいしいという声を聞くことがなにより嬉しい」と森さん。「身近にあるいろいろな野菜のジャムを作りたい。野菜嫌いの子が克服してくれるきっかけになってほしい」と、今後の抱負を語ってくれました。



トマトジャムの他に、無添加のトマトケチャップやいちごジャム、ゆずマーマレードなどを作っている森さん。セレスモスや産業振興会館内のカフェタイムに出荷しているので、皆さんも是非食べてみてください。

“かわさきそだち”売ってます!

直売所紹介

市に直売団体として登録されている直売所を紹介しています。

今回は、五月台直売所です。

今は、トマトなどの野菜が販売されています。

場所 小田急多摩線五月台駅前

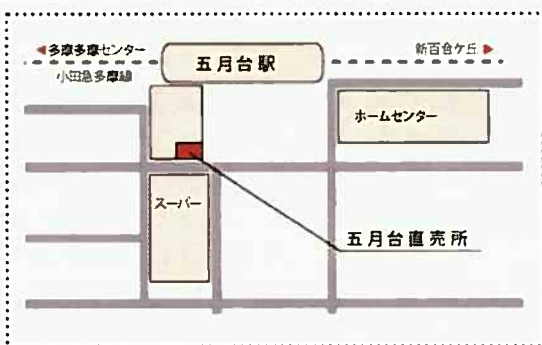
所在地 麻生区五月台2-3-3

販売日 毎週 月~土 10時~夕方

※販売日、時間等は天候や収穫状況等により変更となることがあります。

連絡先 JA セレス川崎柿生支店

電話 044-988-1131



かわさきそだちでクッキング

にんじんのリボンサラダ・さわやかソースがけ

材 料 (6人分)

- にんじん 2本
- 塩 少量
- 市販のすし酢 大さじ2
- プレーンヨーグルト 大さじ6
- マヨネーズ 大さじ2
- コショウ 少量
- おろしにんにく 小1片
- パセリ 1本分



作り方

- 1 にんじんは皮をむき、ピーラーで薄くスライスして塩水にさらす
- 2 パセリはみじんぎりにして水気をしぼる。
- 3 市販のすし酢、プレーンヨーグルト、マヨネーズ、コショウ、おろしにんにくを入れ混ぜる。
- 4 1を固くしぼって水気を切ってから器に盛り、3のドレッシングに2を混ぜたものをかけてできあがり

レシピ提供：川崎市女性農業担い手の会 あかね会

「農」に関するご意見・ご感想や農のある風景(写真)等、皆様からのお便りをお待ちしております。郵送、ファックスもしくはメールにて送付してください。(〒213-0015 川崎市高津区梶ヶ谷2-1-7 JAセレス梶ヶ谷ビル2階 川崎市農業振興センター FAX 044-860-2464 Eメールアドレス 28nogyo@city.kawasaki.jp)

また、『お宅訪問!!かわさきの農家』の取材にご協力いただける方も随時、募集中です。

ホームページアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/28/28nogyo/home/nogyo/kawasakinonogyo.htm>

『かわさきの農業』で検索)